

Diseño



Anuncio

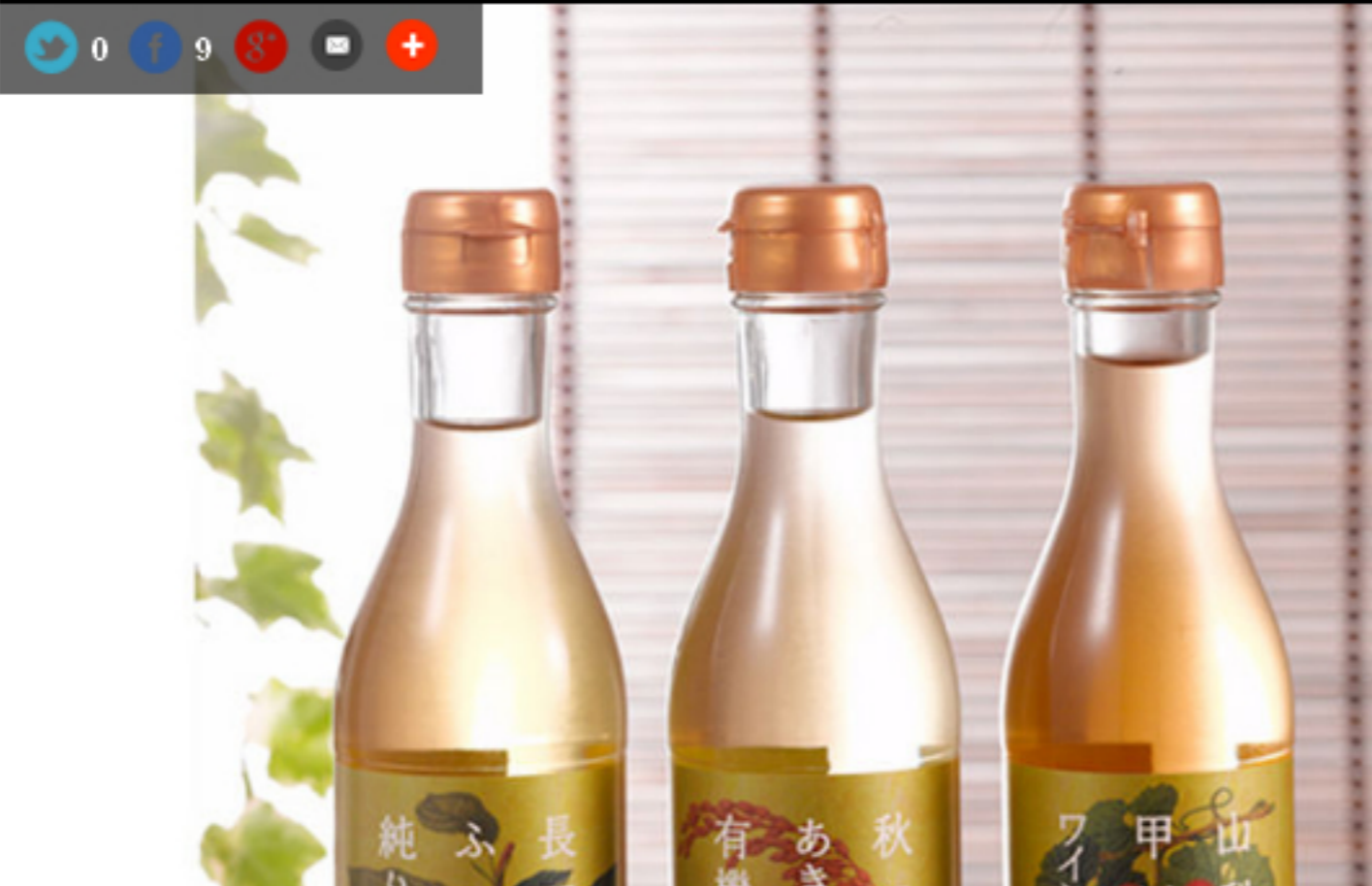
パッケージデザインの最前線に立つ日本

ルーカス・ロベス筆 — ARQ向け特別バージョン 2015年6月9日

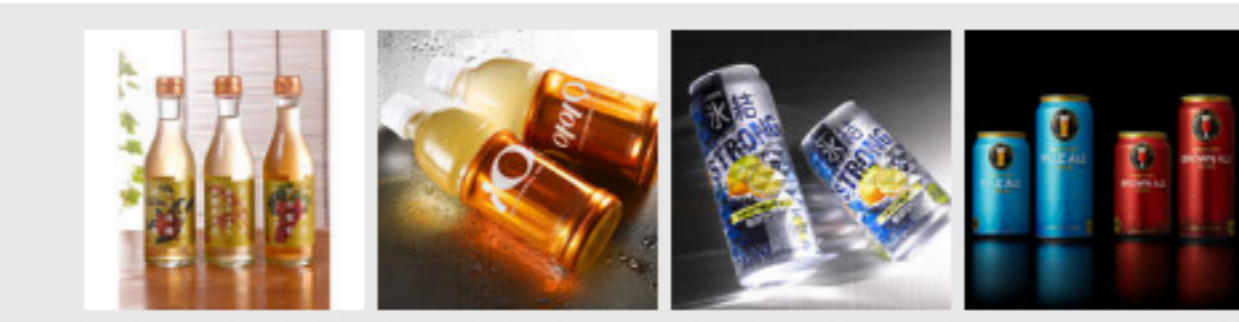
日本市場において成功を収めている食品、化粧品、工業製品のデザインを間近に見ることができる『ハボン・ディセニャ (日本デザイン) 2015』がアルゼンチンで初めて開催される。

Facebook
 Me gusta
 Twitter
 Google +1
 LinkedIn

Imágenes



日本のパッケージデザイン。ブラビスがデザインを手がけた昔ながらの製法で作られた内堀のワインビネガー



パッケージ業界とブランディング業界において最も高名なセミナーのひとつ『ハボン・ディセニャ (日本デザイン) 2015: ブランディングとパッケージデザインの最新トレンド』が入場自由、入場無料で初めて開催され、食品、化粧品、飲料品のデザイン分野における日本市場の最先端が紹介される。ブラビス・インターナショナルの創始者かつCEOであり、日本パッケージデザイン協会理事長を務めたこともあるフミ・ササダ氏、パナソニックのアートディレクター姫田典子氏、サントリーのアートディレクター永田麻美氏が講演予定。また、地元代表者としては、アルゼンチンパッケージ協会のゼネラル・マネージャーであるホルヘ・アセバド氏が講演する予定。

ブランディングとパッケージデザインの権威であり数々の実績を誇るブラビス・インターナショナルは、当分野において日本で最も重要なデザイン企業で、既に20年以上も活躍している。当企業はこれまでに、コカコーラ、ケロッグ、ネスレ、味の素、トロピカーナなど、グローバル規模の大企業をクライアントに持ち、数々のブランドアイデンティティ、デザインプロジェクトを手掛けている。

アルゼンチンを初めて訪問したフミ・ササダ氏はARQが行ったインタビューに対し、「ブラビスは企業と消費者を上手に近づけるブランドを作り出します。我々は、企業が消費者のハートをつかめるよう、そして企業と消費者間のポジティブな関係作りをサポートしています」と語る。本社を東京に構えるブラビス・インターナショナルは、アルゼンチン、ソウル、上海、台北、アメリカ合衆国、スイスに支社をもつ。

ササダ氏曰く、「パッケージデザインが優れていれば一度は商品売ることができるが、商品自体が良くなければ決して継続して売れない」。一方、サントリーの永田麻美氏は飲料パッケージの世界について講演。パナソニックの姫田典子氏はグローバルブランドのパッケージデザインの革新について講演を行う予定。当セミナー『ハボン・ディセニャ (日本デザイン) 2015』はブランドマネージャー、デザインの企業責任者に加え、デザインのプロを対象とする。グローバルブランドの成功事例や日本の今のトレンドに余すことなく触れるチャンスだろう。

当セミナーは、アウストラル大学、アルゼンチンパッケージ協会、COPAL (食品産業事務局) が協賛。ブラビス・インターナショナルのブエノスアイレスでの活動開始に伴い企画した記念セミナー。来る6月11日 (木) 14:30より、ホテル・エンペラドール (住所: Av. del Libertador 420- CABA) にて開催。

TAGS: [Japón Diseña 2015](#), [Packaging](#)

NOTAS RELACIONADAS



6 consejos para tener una ...



Joint venture entre diseño ...



Polémica por posible ...

comentarios not.

COMENTARIOS

(Para comentar, tu cuenta debe estar activa)



Enviar nuevo comentario

Secciones

[Portada](#)
[Arquitectura](#)
[Urbano](#)
[Construcción](#)
[Inmobiliario](#)
[Diseño](#)
[Patrimonio](#)

[Archivo Arquitectura sXXI](#)
[En Detalle](#)
[ARQtv](#)
[Agenda](#)
[Productos & Empresas](#)

Sitios amigos

[Clarín.com](#)
[Bencasero.com](#)
[Deautos.com](#)
[Argenprop.com](#)
[Empleos.clarin.com](#)
[Entremujeres.com](#)